

図書館情報メディア研究科修士論文

国文学論文の情報検索

—図書館情報メディア研究科の場合—

20XX年XX月

20XX21XXX

筑波 太郎

国文学論文の情報検索
—図書館情報メディア研究科の場合—

Information Retrieval for Articles on Japanese Literature: A Case
Study at the Graduate School of Library, Information, and Media
Studies

学籍番号：20XX21XXX

氏名：筑波 太郎

Tsukuba Taro

本研究では、インタフェースとしてタッチパネルを使用した携帯電話を開発した。従来テンキーと十字キー、および数個のボタンで操作していた携帯電話だが、本研究で開発した携帯電話ではボタンは3つのみ搭載し、ほぼ全ての操作をタッチパネルを通して行う。我々はこの携帯電話のインタフェースについて、利便性が従来の携帯電話に比べ向上したことを報告する。

主研究指導教員：大学 一郎

副研究指導教員：紫峰 花子

国文学論文の情報検索
—図書館情報メディア研究科の場合—

筑波大学
図書館情報メディア研究科
20XX年XX月
筑波 太郎

目 次

第 1 章 序章	1
第 2 章 関連研究	2
2.1 ○○の研究	2
2.1.1 ○○における××の研究	2
第 3 章 提案	3
第 4 章 評価実験	4
第 5 章 考察	5
第 6 章 まとめ	6
謝辞	7
参考文献	8

图 目 次

第1章 序章

現在，遠隔地間で通話する方法として携帯電話が使用されている．ユーザは携帯電話を使ってどこでも通話することができ，これまで固定電話や公衆電話を利用して行われていた仕事相手や友人同士の連絡がより容易になった．

第2章 関連研究

2.1 ○○の研究

2.1.1 ○○における××の研究

第3章 提案

第4章 評価実験

第5章 考察

第6章 まとめ

謝辭

参考文献

- [1] 黒田治之，千葉和彦，「M.26 わい性台木利用リンゴ樹における生産構造と光環境に及ぼす栽植密度の影響」，園芸学会雑誌，Vol.71，No.4，2002，pp.544-552.